

けっしょうほうい

結晶方位

■ 用語解説 ■

結晶は単位格子の集まったもので、単位格子は原子で作られる面の集まりから出来ていて、この面を結晶面という。結晶ではこの結晶面が平行で等間隔に並んでいる。この結晶面の並びの方向(面に対して垂直)を結晶方位という。結晶面の特性は交差する3本の軸座標で表したミラー指数(Miller Index)で定義されるが結晶方位もまたミラー指数を使って、3つの整数を使って $[111]$ のように表記される。